

平成28年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

事業名	高齢者医療運営円滑化等補助金			担当部局庁	保険局			作成責任者		
事業開始年度	平成21年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	高齢者医療課 保険課 医療介護連係政策課保険システム 高度化推進室			泉 潤一 宮本 直樹 赤羽根 直樹		
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	高齢者の医療の確保に関する法律第102条			関係する計画、 通知等	平成27年度高齢者医療運営円滑化等補助金交付要綱 「平成27年度高齢者医療運営円滑化等事業費の国庫補助に ついて」 (平成27年4月9日厚生労働省発保0409第11号) 「平成27年度(平成26年度からの繰越分)高齢者医療運営円 滑化等事業費の国庫補助について」 (平成27年5月13日厚生労働省発保0513第4号)					
主要政策・施策	高齢社会対策			主要経費	社会保障					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	高齢者医療制度の基盤の安定化を図るため、被用者保険の保険者の後期高齢者支援金等の負担を緩和するための助成及び特定保健指導等の実施に対する助成を行う。									
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	①高齢者支援金等負担金助成事業/保険者の高齢者医療支援金等の負担に対し行う助成事業(補助率:毎年度設定) 後期高齢者支援金等の拠出金負担が重い被用者保険の保険者(健保組合・共済組合)に対する助成事業 ②高齢者支援金等負担金助成事業/指定組合の保険給付等に要する費用に対して行う助成事業(補助率:毎年度設定) 保険財政基盤が脆弱な健康保険組合に対する助成事業 ③被用者保険運営円滑化推進事業/共同助成事業(補助率:定額) 健康保険組合連合会等が保険者と共同して行う事業(保健師等による特定保健指導等推進に資する事業)に対する助成事業 ④被用者保険運営円滑化推進事業/レセプト・健診情報等を活用したデータヘルス推進事業(補助率:定額) 健康保険組合が効率的かつ効果的な事業が導入できるための初期費用の補助や先進的なデータヘルスのパッケージ化等を支援する事業 ⑤被用者保険運営円滑化推進事業/レセプト等データ収集システム機器更改造業/平成26年度からの繰越分(補助率:定額) 社会保険診療報酬支払基金におけるレセプト等データ収集システムの改修を支援する事業。									
実施方法	補助									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求				
		当初予算	27,792	27,265	31,484	38,606	36,943			
		補正予算	1,988	379	168	-	-			
		前年度から繰越し	8,000	1,988	375	168	-			
		翌年度へ繰越し	▲1,988	▲375	▲168	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
	計	35,792	29,257	31,859	38,774	36,943				
執行額	35,789	29,257	31,854							
執行率(%)	100%	100%	100%							
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 28年度	
	①拠出金負担が重い保 険者に対して助成を行 い、高齢者医療制度 の基盤の安定化を図 る。	①助成金を交付した保 険者数	成果実績	団体	333	319	529	-	-	
			目標値	団体	333	319	529	-	-	
			達成度	%	100	100	100	-	-	
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 28年度	
	②保険財政基盤が脆弱 な健康保険組合に対 して助成を行い、健 康保険組合の解散防 止を図ることを目的 とする。	②助成金を交付した保 険者数	成果実績	団体	-	-	5	-	-	
			目標値	団体	-	-	5	-	-	
			達成度	%	-	-	100	-	-	
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 28年度	
	③健康保険組合連合 会等が保険者と共同 して行う事業(保健 師等による特定保健 指導等推進に資する 事業)に対して補助 を行い、特定保健指 導の実施率の向上を 図る。	③助成金を交付した団 体数	成果実績	団体	2	2	2	-	-	
			目標値	団体	2	2	2	-	1	
			達成度	%	100	100	100	-	-	

成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	成果実績	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標		目標最終年度	
								-	年度	28	年度
④健康保険組合等が効率的かつ効果的な事業が導入及びパッケージ化、人材育成等を支援し、データヘルスの更なる推進を図る。	④助成金を交付した団体数		成果実績	団体	-	25	79	-	-	-	-
			目標値	団体	-	25	79	-	-	-	-
			達成度	%	-	100	100	-	-	-	-
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	成果実績	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標		目標最終年度	
								-	年度	-	年度
⑤社会保険診療報酬支払基金に対してレセプト等データ収集システムの改修に必要な経費について助成する。(平成27年度事業終了)	⑤助成金を交付した件数		成果実績	件	-	-	1	-	-	-	-
			目標値	件	-	-	1	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	100	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	①高齢者支援金等負担金助成事業(保険者の高齢者医療支援金等の負担に対し行う助成事業)事業の実績額及び補助金の交付額	活動実績	百万円	27,334	26,514	30,340	-				
当初見込み		百万円	27,334	26,514	30,049	36,254					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	②高齢者支援金等負担金助成事業(指定組合の保険給付等に要する費用に対して行う助成事業)	活動実績	百万円	-	-	501	-				
当初見込み		百万円	-	-	791	-					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	③被用者保険運営円滑化推進事業(共同助成事業)事業の実績額及び補助金の交付額	活動実績	百万円	458	396	集計中	-				
当初見込み		百万円	458	396	355	167					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	④被用者保険運営円滑化推進事業(レセプト・健診情報等を活用したデータヘルス推進事業)事業の実績額及び補助金の交付額	活動実績	百万円	-	355	集計中	-				
当初見込み		百万円	-	355	288	293					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	⑤被用者保険運営円滑化推進事業(レセプト等データ収集システム改修事業)事業の実績額及び補助金の交付額	活動実績	百万円	-	-	375	-				
当初見込み		百万円	-	-	375	-					
単位当たりコスト	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	①高齢者支援金等負担金助成事業(保険者の高齢者医療支援金等の負担に対し行う助成事業) X:「健康保険組合等への助成金額(百万円)」/Y:「助成団体数」	単位当たりコスト	百万円	82	83	57	-				
計算式		X/Y	27,334/333	26,514/319	30,340/529	-					
単位当たりコスト	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	②高齢者支援金等負担金助成事業(指定組合の保険給付等に要する費用に対して行う助成事業) X:「健康保険組合等への助成金額(百万円)」/Y:「助成団体数」	単位当たりコスト	百万円	-	-	100	-				
計算式		X/Y	-	-	501/5	-					
単位当たりコスト	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	③被用者保険運営円滑化推進事業(共同助成事業) X:「健康保険組合等への助成金額(百万円)」/Y:「助成団体数」	単位当たりコスト	百万円	229	198	355	-				
計算式		X/Y	458/2	396/2	355/1	-					
単位当たりコスト	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	④被用者保険運営円滑化推進事業(データヘルス推進事業) X:「健康保険組合等への助成金額(百万円)」/Y:「助成団体数」	単位当たりコスト	百万円	-	15	4	-				
計算式		X/Y	-	355/25	288/79	-					
単位当たりコスト	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	⑤被用者保険運営円滑化推進事業(レセプト等データ収集システム改修事業) X:「社会保険診療報酬支払基金への助成金額(百万円)」 Y:「助成団体数」	単位当たりコスト	百万円	-	-	375	-				
計算式		X/Y	-	-	375/1	-					

平成28・29年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由
	高齢者医療運営円滑化等補助金	38,606	36,943	「新しい日本のための優先課題推進枠」 851
	計	38,606	36,943	

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	施策大目標9 全国民に必要な医療を保障できる安定的・効率的な医療保険制度を構築すること								
	施策	施策目標 I-9-1 適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること								
	政策評価	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
			実績値	-	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	-	
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	高齢者医療制度の基盤の安定化を図るため、被用者保険の保険者の後期高齢者医療支援金等の負担緩和及び特定保健指導の実施に対する助成を行う。もって保険者への国庫補助を通じて医療保険の安定的運営に寄与している。									
	改革項目	分野:	社会保障	⑫全ての国民が自ら生活習慣病を中心とした疾病の予防、重症化予防、介護予防、後発医薬品の使用や適切な受療行動をとること等を目指し、特定健診等の受診率向上に取り組みつつ、個人や保険者の取組を促すインセンティブのある仕組みを構築						
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 32 年度
		加入者自身の健康・医療情報を、情報通信技術(ICT)等を活用し、本人に分かりやすく提供する保険者【100%】		成果実績	-	-	-	51.3	-	-
目標値				%	-	-	100	-	100	
達成度				%	-	-	51.3	-	-	
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係										
加入者自身の健康・医療情報を、ICT等を活用し、本人に分かりやすく提供する保険者数の増加により、医療費の適正化につながることが見込まれる。										
改革項目	分野:	社会保障	⑳民間事業者も活用した保険者によるデータヘルスの取組について、健康経営の取組との連携も図りつつ、好事例を強力に全国展開							
(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 32 年度	
	保険者からの推薦等一定の基準を満たすヘルスケア事業者の数【100社】		成果実績	-	-	-	88	-	-	
			目標値	社	-	-	100	-	100	
			達成度	%	-	-	88	-	-	
(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 32 年度	
	健康保険組合等保険者と連携して健康経営に取り組む企業の数【500社】		成果実績	-	-	-	138	-	-	
			目標値	社	-	-	500	-	500	
			達成度	%	-	-	27.6	-	-	
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係										
民間事業者の活用や、企業と健康保険組合等保険者が連携した健康経営への取組の促進をすることにより、保険者でのデータヘルスの推進が見込まれる。										

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	後期高齢者支援金により高齢者医療を支える被用者保険者の支援金負担を軽減することは、高齢者医療制度の安定的な運営に資するものである。 なお、平成22年、平成25年、平成27年の医療保険制度改革法案の付帯決議において、当事業の継続等が求められている。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	平成21年度は、社会保険診療報酬支払基金を通じた間接補助を行っていたが、平成22年度から国が直接執行することとし、同基金への事務諸費(45百万円)を削減した。交付時期についても早期執行を実施している。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	拠出金負担が重い健保組合等に対して一定の負担軽減を行うことにより、保険料の上昇抑制、ひいては健保組合自体の解散が防止される重要性の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	-
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	各健康保険組合等の報酬総額に占める拠出金の割合等の詳細なデータを基に厳格に助成基準を定め交付先・交付額を決定している。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	保険者の拠出金の負担割合に応じた交付額としている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業実績報告書で確認している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	いずれの事業も毎年度、事業対象に助成を行っており、目標どおりの実績となっている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	平成21年度は、社会保険診療報酬支払基金を通じた間接補助を行っていたが、平成22年度から国が直接執行することとし、同基金への事務諸費(45百万円)を削減。交付時期についても早期執行を実施しており、コストと効率については十分考慮している。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	毎年度見込みどおりの実績である。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	事業実績報告書等で確認している。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
	所管府省・部局名	事業番号	
点検・改善結果	点検結果	<p>高齢者医療制度は、現役世代である健保組合等による拠出金負担によって支えられており、主に加入者数に応じて拠出金が算定される仕組みである。</p> <p>平成22年度より事務経費の削減のために、交付事務を委託から国の直接事務に移管したことに加え、補助対象を運営に困難をきたしている保険者に限定している。また、予算執行についても申請手続きの早期動奨を実施し、早期執行を行っている。</p> <p>当事業は、拠出金負担が重い健保組合等に対して一定の負担軽減を行うことにより、保険料の上昇抑制、ひいては健保組合自体の解散が防止される重要性の高い事業であるため、医療保険制度改革法の附帯決議においても、当事業の継続が求められている。</p> <p>被用者保険運営円滑化推進事業のうち、共同助成事業については、高齢期における健康の保持を図るため、法令の規定により、健保組合等の保険者は、加入者に対して特定保健指導等の実施を行うものとされているが、財政状況等の理由により特定保健指導等の実施が困難な健保組合に限定し、健保連および東振協が実施する支援事業に係る費用の一部のみを助成しており、効率的かつ適切に執行されている。</p> <p>また、データヘルス推進事業については、中・小規模の保険者にも等しく効率的かつ効果的な事業が導入できるよう初期費用の補助や先進的なデータヘルス事業のパッケージ化、また、データヘルス事業の導入・運営のための人材育成や環境整備等を行うため、健康保険組合や協会けんぽに補助することは、データヘルスの更なる推進に向けて、効率的かつ適切に執行されている。</p> <p>レセプト等データ収集システム機器更改造業については、平成21年度に構築したレセプト情報等を匿名化・暗号化するための収集提供システムを機器更改することにより、医療費適正化計画の作成等のための調査及び分析等が効率的に行えるための体制を整備し、もって高齢者医療制度の円滑な運営に資することを目的とした事業であり、効率的かつ適切に執行されている。</p>	
	改善の方向性	<p>高齢者支援金等負担金助成事業については、健保組合等の財政状況を踏まえ助成基準を毎年度設定し、拠出金負担が重い健保組合に対して重点的に助成している。医療保険制度の動向を踏まえて、事業のあり方を検討していく。</p> <p>被用者保険運営円滑化推進事業のうち共同事業については、人件費等を見直すことでコスト削減に努める。</p>	
外部有識者の所見			
<p>重要な事業であり、助成基準を適切に見直しつつ継続していくこと。被用者保険運営円滑化推進事業に関し、共同事業については自己点検の改善の方向性にあるようにコスト削減に努めること、データヘルス推進事業についてはデータヘルス計画の導入初期のニーズに適切に対応すると共に、導入支援としてのあり方(期間等)について検討しつつ実施すること。(栗原 美津枝)</p>			

行政事業レビュー推進チームの所見

事業内容の一部改善

被用者保険運営円滑化推進事業に関しては、外部有識者の所見を踏まえ、コスト削減等に努めること。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現状通り

共同事業及びデータヘルス推進事業については、平成28年4月4日経済財政諮問会議の塩崎大臣からの御発言にもあるとおり、厚生労働省としてICT時代にふさわしいデータヘルスの横展開の加速、データ分析の集約化、保健指導の共同実施を後押ししていくこととしており、平成29年度においては前年度予算におけるコスト削減を見込んで積算しているところ。第2期データヘルス計画に向けて、支援のあり方についても検討していきたい。

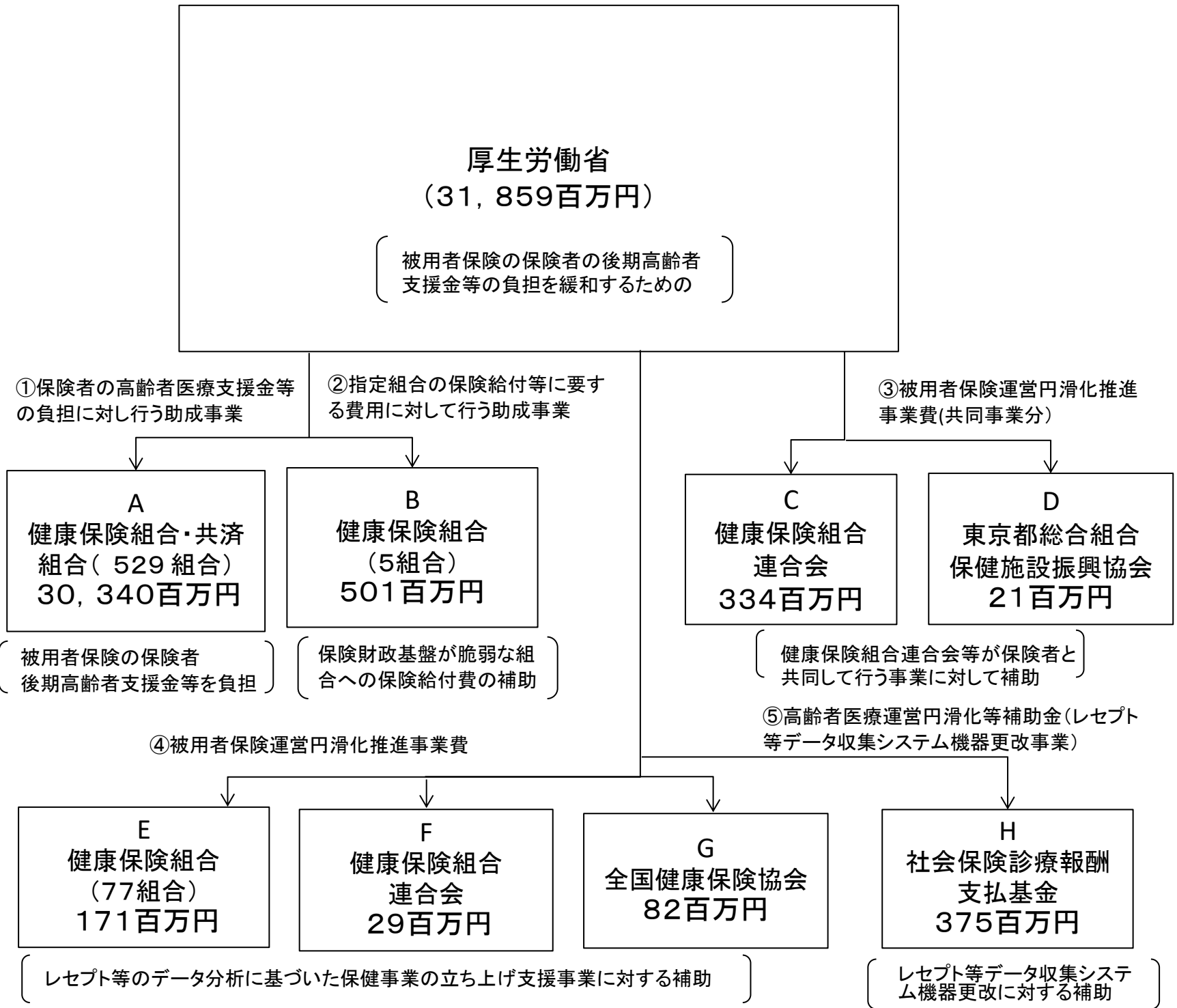
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	250	平成23年度	222	平成24年度	189
平成25年度	222	平成26年度	235	平成27年度	245

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.ヤマトグループ健康保険組合			B.静岡県トラック運送健康保険組合		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	納付金	後期高齢者支援金等	3,844	法定給付費	保険給付費の不足分に充てる	230
	計		3,844	計		230
	C.健康保険組合連合会			D.東京都総合組合保健施設振興協会		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	人件費	保健師等による特定保健指導等推進に資 する保健福祉事業	334	人件費	保健師等による特定保健指導等推進に資 する保健福祉事業	21
	計		334	計		21
	E.オートボックス健康保険組合			F.健康保険組合連合会		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
委託費	レセプト・検診情報等を活用したデータヘル ス推進事業	7	委託費	データヘルス普及啓発指導事業	29	
計		7	計		29	
G.全国健康保険協会			H.社会保険診療報酬支払基金			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
委託費	レセプト・検診情報等を活用したデータヘル ス推進事業	82	委託費	NTTデータ(株) レセプト等データ収集システムの更改に係る 基本検討、基本設計、詳細設計、アプリケー ションソフトウェアの製造	192	
			物品購入費	ハードウェア、ソフトウェア購入費	183	
計		82	計		375	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	ヤマトグループ健康 保険組合	6700150004360	後期高齢者医療支援金等 の負担	3,844	-	-	-	
2	SGホールディングス グループ健康保険組 合	2700150026813	後期高齢者医療支援金等 の負担	1,835	-	-	-	
3	ジェイアールグル ープ健康保険組合	4700150008322	後期高齢者医療支援金等 の負担	1,513	-	-	-	
4	駐留軍要員健康保 険組合	6700150005004	後期高齢者医療支援金等 の負担	1,304	-	-	-	
5	ダイエー健康保険組 合	9700150010752	後期高齢者医療支援金等 の負担	980	-	-	-	
6	日立健康保険組合	9700150003368	後期高齢者医療支援金等 の負担	619	-	-	-	
7	大阪府貨物運送健 康保険組合	3700150024345	後期高齢者医療支援金等 の負担	592	-	-	-	
8	日本マクドナルド健 康保険組合	9700150009002	後期高齢者医療支援金等 の負担	563	-	-	-	
9	三井住友トラスト・グ ループ健康保険組合	4700150069026	後期高齢者医療支援金等 の負担	484	-	-	-	
10	近畿日本鉄道健康 保険組合	-	後期高齢者医療支援金等 の負担	468	-	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	静岡県トラック運送健康保険組合	4700150044838	健康保険事業(保険給付等)	230	-	-	-	
2	愛知県トラック事業健康保険組合	3700150042280	健康保険事業(保険給付等)	168	-	-	-	
3	大阪府木材健康保険組合	6700150023559	健康保険事業(保険給付等)	53	-	-	-	
4	水産連合健康保険組合	4700150024121	健康保険事業(保険給付等)	41	-	-	-	
5	福糧健康保険組合	3700150059093	健康保険事業(保険給付等)	9	-	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	健康保険組合連合会	5700150006052	保険者と共同して行う事業(保健師等による特定保健指導等推進に資する事業)に対して補助	334	-	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京都総合組合保健施設振興協会	1010605002538	保険者と共同して行う事業(保健師等による特定保健指導等推進に資する事業)に対して補助	21	-	-	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	オートバックス健康保険組合	1700150010710	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	7	-	-	-	
2	日本中央競馬会健康保険組合	2700150006377	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	7	-	-	-	
3	日本ゼオン健康保険組合	-	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	6	-	-	-	
4	明電舎健康保険組合	3700150007473	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	6	-	-	-	
5	塩野義健康保険組合	-	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	6	-	-	-	
6	武田薬品健康保険組合	7700150024886	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	5	-	-	-	
7	富士フィルムグループ健康保険組合	1700150014760	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	5	-	-	-	
8	朝日生命健康保険組合	3700150072039	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	5	-	-	-	
9	野村證券健康保険組合	-	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	5	-	-	-	
10	安田日本興亜健康保険組合	6700150003040	レシピ等のデータ分析に基づいた保健事業の立ち上げ支援事業に対する補助	5	-	-	-	

